

議会だより

65

のとちょう

2021. 8. 1

6月定例会議	2-4
一般質問	5-14
議案をチェック	15-16
委員会レポート	16-18
主な議会活動	19
まちかどインタビュー	
編集後記	20

英国気分を
柳田植物公園で



政策的『肉付け』補正予算を可決！

補正予算として今6月定例会議で新規事業や主要な事業の予算が計上され可決した。

一般会計当初予算額 131億3900万円

前年度比 ▲20億6300万円 (▲13.6%)

6月補正予算額 15億9918万円

6月補正後予算額 147億3818万円

前年度当初予算比 ▲4億6382万円 (▲3.1%)

6月補正予算の主な財源

主な歳入

- 地方交付税 6億8000万円 骨格予算に伴う財源調整による
- 国庫支出金 3億6187万1千円
 - うち、地方創生臨時交付金 1億3036万円
 - 新型コロナワクチン国庫補助負担金 1億1600万1千円
 - 地方創生推進交付金 896万3千円
- 県支出金 2135万7千円
- 繰入金 2億9190万9千円
 - うち、財政調整基金 1億2978万6千円
- 町債 2億3840万円

6月補正予算の概要

①新型コロナウイルス感染症対策

- 新型コロナウイルスワクチン接種事業 1億1928万円
- 病院会計補助 495万円
 - PCR検査機器の購入に対する補助
- プレミアム商品券事業 1億5225万円
 - 商品券 (プレミアム率20%)
 - 飲食券 (同100%) の発行



令和3年第4回6月定例会議を6月7日から16日にかけて開会し、町長提出議案12件、諮問1件、報告10件が提出された。

議案は令和3年度補正予算のほか条例改正、請負契約の締結についてであり、各常任委員会で審査し全議案を可決した。人事案件については、初日に採決し適任とした。

14日には、11人の議員が町政全般について一般質問を行った。

最終日には、議会提出議案として能登町議会会議規則の一部改正を可決したほか、議会運営委員の辞任の許可及び選任を行った。

新町長として、初めての定例会議。

令和3年度の当初予算では、新町長の政策的な事業などは計上されていなかったため、

6月補正予算の概要

- ・**キャッシュレス決済ポイント還元事業** 2725万円
 キャッシュレス決済に20%のポイントを付与
 (1回1000ポイント、期間中の上限1万円)
- ・**子育て世代生活支援特別給付金事業** 732万1千円 (国庫補助事業)
 低所得の子育て世代に対する生活支援
- ・**その他公共施設等の感染拡大防止対策** 1045万6千円
 行政庁舎、斎場、小中学校の感染防止対策
- ②**住民サービスの向上**

 - ・**コンビニ交付対応業務** 2987万6千円
 マイナンバーカードの普及促進と住民の利便性向上のため、
 住民票の写しや印鑑証明等のコンビニ交付サービスを導入
 - ・**子育て支援アプリの導入** 17万6千円
 妊娠中から出産、子育てまで切れ目のない支援を行うためスマホアプリを導入
 - ・**税収納スマホ決済サービス対応業務** 132万円
 町税や介護保険料等のスマホ決済サービスを導入
- ③**公共施設の統廃合・遊休施設の解体**

 - ・**宇出津地区統合保育所基本計画策定** 481万8千円
 ひばり保育所、しらさぎ保育所の統合に向けた基本計画の策定
 - ・**役場跡地舗装復旧工事** 855万6千円
 役場跡地の整備について、展望デッキ案を見直し再検討するため、
 舗装復旧費のみを計上
 - ・**公共施設等総合管理計画改定業務** 361万9千円
 公共施設等の総合的な管理のためH28年度に策定した計画の見直し
 - ・**旧小間生公民館解体事業** 1885万4千円 監理、工事費
 - ・**旧内浦健康福祉センター解体事業** 90万8千円 実施設計・アスベスト調査
 - ・**旧鵜川小学校解体事業** 1億1181万5千円 監理、工事費
 - ・**旧瑞穂小中学校解体事業** 216万7千円 実施設計・アスベスト調査
- ④**農林水産業の振興**

 - ・**担い手育成農業機械整備支援事業** 500万円
 水稻農家(300㎡以上耕作)、畑作農家(200万円以上売上)を対象に
 農業機械購入の10%を補助(上限50万円、溝掘機は30%)
 - ・**県営ほ場整備事業** 2205万7千円
 新規採択3地区(大箱、十郎原、瑞穂第2)、
 採択予定1地区(藤ノ瀬)の負担金を計上



6月補正予算の概要

- ・農業施設等雪害緊急復旧対策事業 757万2千円
大雪による農業用ビニールハウスの倒壊被害の復旧に対する補助
- ・白丸漁港海岸保全施設高潮対策事業 4510万円
- ・緩衝帯整備事業 431万円 山口地区
- ・営農飲雑用水施設 1347万4千円 組倉地区設備改修等



⑤地域振興・観光振興など

- ・関係人口創出事業 550万2千円 起業講座の開催と地域外副業人材活用促進事業を計上
- ・定住促進事業 160万円 共創ワークショップ（のと未来会議）や関係人口の人材登録制度創設
- ・地域おこし協力隊起業支援事業 100万円
地域おこし協力隊員の定住を促進するため、起業や事業継承を支援
- ・地域資源活用ビジネス支援事業 150万円
地域資源等を活用した特産品の販路開拓や販売促進を支援
- ・真脇遺跡公園整備事業 1177万円 公園の利活用に必要なライフラインの整備



⑥その他事業

- ・能登自動車学校存続支援事業 1900万円 能登自動車学校の照明設備等改修費用を補助
- ・能都地区避難所情報提供環境整備事業 1825万円
能都地区の指定避難所において、テレビ視聴やWi-Fiの環境を提供可能とする
（柳田・内浦地区は整備済み）
- ・墓地公園整備事業 2625万7千円 58区画を増設
- ・地方創生道整備交付金事業 8630万円 11路線
- ・普通河川護岸改修事業・浚渫事業 6009万円 護岸改修10河川、浚渫10河川
- ・急傾斜地崩壊対策事業 2600万円 県営2地区、県単2地区、町単1地区
- ・公営住宅整備事業 8561万2千円 梅の木団地1号棟
- ・公債費繰上償還 6億5087万円

その他の主な議案

- 請負契約の締結について
令和3年度道路メンテナンス事業 町道1級鴨川上長尾1号線（孫三橋）上部架設工事
株式会社 ピーエス三菱金沢営業所
- 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて 中山 満子 氏（小木）
- 議会運営委員の辞任 向峠 茂人 議員
- 議会運営委員の選任 宮田 勝三 議員

4月会議

令和3年4月20日に『令和3年第3回4月会議』を開会し、教育委員会教育長の任命についてなど4件の人事案件があり、それぞれ同意した。また、石川県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙が行われ当選とした。

能登町教育委員会教育長の任命について 眞智 富子 氏（松波）



能登町教育委員会委員の任命について 梅 佐紀子 氏（中斉）

能登町固定資産評価審査委員会委員の選任について 新谷 芳美 氏（崎山）

能登町公平委員会委員の選任について 芦田 正良 氏（中斉）

石川県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙 大森 凡世 氏（能登町長）

いっぱん質問

議員が、町の一般事務に対してその執行の状況または将来の方針、政策的提言や行政への批判などを執行者に直接質問することです。

6月定例会議の一般質問（14日）



宮田 勝三 議員

問 保育所統合の思い入れは

答 保育機能を集約し保育環境を一新

問 公約であった保育所統合における統合計画予算計上をいち早くしたが、避けて通れない道と考えた理由とは。

答 町長

環境については、未満児専用の衛生設備が整備されていない。安全面では、送迎時は車両で混雑しており、また、しらさぎ保育所は土砂災害警戒区域であることから、保育環境の一新を図り、職員には施設の心配をすることなく保育に集中して質を高めたい。

問 建設場所と開所年度は

答 現ひばり保育所位置に6年度開所

問

公約に掲げた一つである、計画について聞きたい。

答 町長

ひばり保育所を解体し立て替えをする予定であり、令和6年度開所を考えている。早急な統合に向けて、保護者等への説明を行う予定としている。

問 その他質問

町道藤ノ瀬7号線の改良計画は

昨年一部改良から、全路線改良に向けて要望書の再提出があったと聞か

整している

生活道路で幅員も狭く住民の交通や除雪時に危険な箇所があることを確認し、新規事業採択に向け県と調整している。

ほ場整備の遅延が生じないのか

改良区域には、ほ場整備等が進められている区域もある。地域住民の方々がほ場整備に遅延が生じないか危惧している。

答 町長

道路計画の概要が判明した段階で、整備事業計画の変更が必要な場合は、関係機関と協議し遅延が生じないよう努める。

答 町長
新規事業採択に県と調

を聞く。
想定されるが、改良計画



町道藤ノ瀬7号線



送迎で混雑する認定こども園ひばり保育所



金七 祐太郎 議員

問 消防水利台帳の電子化を

答 アプリを検討する

問

スマートフォンの位置情報を利用して、消火栓アプリや、マップアプリで消火栓や防火水槽等の位置が把握できるようにすることは可能か。また、現在使用している災害情報メールの地図上に消防水利の位置を表示することは可能か。

答 町長

アプリの利用は、検討する。消防本部のシステムでは、位置情報を表示させるための改修や更新は難しい。また、水利台帳の配布は行っていないが、各分団より依頼があれば配布を行う。

問 新町長の政治姿勢は

答 多くの町民の声に耳を傾ける

問

① 町民との対話は
② 町長が考える議会との関係性は

答 町長

① 活力あるまちづくり
に欠かせない若い世代のための子育て環境の整備や雇用の創出、移住定住の促進、また高齢者が安心して暮らせるまちづくりを引き続き地道に継続していく。そのためには、多くの町民の声に耳を傾け、皆さんの思いを少しでも町政に反映させる。コロナ禍により、大きな集まりなどは難しい状況だが、たくさんの方の思いを聞きたい。
② 議会も執行部も、よりよいまちづくりを目指すという目的地は同じである。私も議員の方々も

直接選挙で選ばれ、その関係性として、条例や予算案に対して議会の承認が得られなければ政策として実行できない。議会と執行部の信頼関係は重要であると考えている。

また、その信頼関係に

ひずみが生じれば、町政の発展が滞る可能性がある。そのため、議員の皆様のご意見、そして町民目線を常に意識し、緊張感を持った行政運営を行っていく。



交差点付近に設置されている防火水槽



吉田 義法 議員

問 教職員へのワクチン接種を急げ

答 7月中旬に接種を行いたい

問

新型コロナウイルス感染症の終息にはワクチン接種が急務であり、計画的に安全に効果的に行う必要がある。

① ワクチンの充足率が低い理由は何か。また、接種状況、今後の接種計画は。

② 当日のキャンセル分の対応方法と実件数は。

③ 早急に認定ごとも園、放課後児童クラブ、小中高校の教職員や警察官などに接種を行うべきだ。

答 健康福祉課長

① 制度上、早い段階での住民向けワクチンの要求ができなかったため充足率は低かったが接種自体に影響はない。65歳以上の対象者8153名中、6月8日現在の1回目接種は3195名で39・2%。2回目接種が564名で6・9%。接種を希望しないのは102名で1・25%。高齢者の接種は7月末完了を目指し9月上旬完了を目指す。



ワクチン接種（イメージ）

② 医療関係者10件、高齢者分で20件のキャンセルがあった。キャンセルが出た場合、他の高齢者へ連絡し接種することを基本とし、時間的余裕がない場合は集団接種会場での勤務予定者へ接種を行う。

答 町長

③ 障害者福祉施設や児童福祉関係の従事者、町立小中学校の教職員等には7月中旬に接種を行いたい。なお、県立高校の教職員や警察官には県の判断や状況を踏まえ対応する。

問 個人番号カードの職員取得率は

答 県内18位、取得の指示を行う

問

番号を活用することにより公平・公正な社会の実現、国民の利便性の向上、行政の効率化を図ることを目的としている観点からカード交付の促進が必要だ。

① マイナンバーカード交付状況並びに現状の要因について説明を。

② カード出張申請サポートの内容と利用状況は。

③ 町職員の取得率をさせ、現状をどう考えるか。また、マイナンバーカード交付の際、商品券を付け交付促進とコロナ禍で落ち込んだ消費の活性化を図れないか。

答 住民課長

① 令和3年5月1日現在の交付率は24・4%で県平均は30・1%。交

付率が低い要因として高齢者が多く必要性に駆られていないことや持つこと自体に抵抗感があることが考えられる。

② 企業や公民館、集会所に職員が出向き手続きを行う。平日の9時から15時までの対応で3人以上を対象とする。現在のところ、1件の申込みと数社から問い合わせがあった。

答 町長

③ 令和2年9月末時点での取得率は39・5%で県平均の67・5%を大きく下回る18位。職員には取得するよう指示する。カード交付促進は出張申請サポート制度で、消費活性化はプレミアム商品券・飲食券事業で図る。



堂前 利昭 議員

問 大森新町政を問う

答 課題解決に向け、真摯に取り組む

問

- ① 1万6千人の明日をどう導く。
- ② 大森町長の具体的な三大施策は何か。一つずつ具体的に。
- ③ 持木町政と違う施策は何か。

答 町長

① 真心をもって住民の声に耳を傾け、そして元気で笑顔のある町にしたい。1次産業への積極的支援、また、子育て環境の充実、住みやすい環境づくりと福祉サービスの確保である。より安心して暮らせる躍動感ある街づくりを推進していく。

新型コロナウイルス感

染症対策が最重要課題でワクチン接種等の感染対策と地域経済対策に取り組む。

② 教育、防災、福祉は継続していく。

目の前の一つ一つの課題解決に向けて真摯に取り組むことが私に与えられた責務である。

20年後の能登町の将来を見据え、公共施設の整理統合を計画的に進める。

③ リーダーシップ、決断力を発揮し、様々な課題に対処するために、トツブダウンということもある。議員の方々とも意見交換しながら町政に反映していく。

問 投票率向上の取組を示せ

答 出前講座など創意工夫する

問

今回の町長選の投票率は、59・24%、前回は62・44%であった。

平成30年の町議会議員選挙は76・45%であり、今回の町長選挙の投票率の低さは、何が原因か。どうしたら、投票率向上につながるか。

① 町長選は、60%を下回り、今後、どう投票率向上につなげるのか。

② 高齢者や免許返納者が増えると見込まれるため、移動投票所の導入を急げ。

答 蔭田選挙管理委員会書記長

① 広報紙やホームページ、有線テレビ、告知放送などを活用し、選挙や投票方法に関する周知を図る。役場や各総合支所で懸垂幕や立て看板を設置するなど啓発活動を実施する。具体的な取組としては、町内の中学3年生を対象



小木中学校で行われた有権者育成事業（模擬投票）

に選挙の仕組や大切さを紹介する出前講座「中学生有権者育成事業」を毎年実施している。引き続き選挙に関心を寄せてもらえるよう創意工夫しながら投票率向上を図って行く。

② 社会情勢や人口減少、事務従事者確保の問題などの動向に合わせて臨時期日前投票所を含め、選挙管理委員会の中で先行事例等を参考に効果や課題を議論する。

問 その他質問

ワクチン接種を問う

64歳以下の接種のため、金沢市の県産業展示館4号館での大規模接種センターの開設を前倒しする記事が載っていた。金沢までは遠いため、奥能登2市2町での連携はないのか？

答 町長

奥能登2市2町については、8月から9月頃には全て接種が完了する見込みであるため、県が金沢市で行う大規模接種センターを設けるような動きはない。

大規模接種センターは7月から設置、使用するワクチンはモデルナ製、対象年齢は19歳から22歳週に2500人程度接種するという情報である。

当町でも住所を置いたまま金沢近郊の大学に進学や就職している方々もいるが、大規模接種センターでは、市町が発行する接種券が必要である。

町長は、ワクチン接種をしたか？

答 町長

個人的には、順番通り、最後でもよい。



馬場 等 議員



非常持出袋 (イメージ)

問 指定避難所は足りているか

答 現在の指定避難所で足りている

問 ここ10年間で、指定避難所の数が51カ所から42カ所に減り、さらに昨年の2月からの新型コロナウイルス感染症により、避難所内の一人当たりの必要面積が倍必要になっている。以前の収容可能人数が半分以下になっている現状で、指定避難所は足りているのか。

答 町長 避難者の受け入れについては、全ての災害が同時に発生する可能性は低いことから、現在の指定避難所で概ね可能と判断している。ただし、コロナ禍においての避難所の収容人数は通常時よりも少なくなるので、感染対策をふまえた避難所の開設運営に万全を期すことが重要である。

問 津波災害による想定避難人数は

答 最大で4500人を想定

問 津波の被害が最も大きくなると思われる、能登半島東方沖の活断層による地震で想定される避難人数はどれくらいか。また、現在の津波対象の指定避難所の収容人数で足りるのか。

答 町長

実際の津波災害を想定した避難人数は推計していませんが、津波ハザードマップによる想定浸水区域では、最大2000世帯、4500人が対象区域内と見込んでいます。また、津波シミュレーションで被害が最も大きいとされる能登半島東方沖地震では、浸水区域内人口は8400人と推計されており、その半数にあたる4200人を備蓄物資支給対象者と想定している。

現在、町の津波被害における指定避難所は、21施設の収容人数1万496人であることから、一定の避難者収容は可能であると判断している。

問 その他質問

新たに指定避難所を増やす予定は

津波災害における指定避難所は耐震の整っていない施設であるべきである。そうすると、21施設ではなく16施設。さらにコロナ感染症対応により収容可能人数も半分となり、町の想定1万496人ではなく4500人になる。

新たに指定避難所を増やすべきではないか。

答 町長

現在は新たな避難所の指定は考えていない。しかしながら、発生した災害や被災者の状況によっては、避難者の収容人数を考慮して、地域外、能登町全体を使った避難所を開設するなどの対応をしていきたい。

旧役場跡地整備計画について聞く

旧能登町役場跡地に建物を建てるならば、跡地活用検討委員会の答申にもあったように、逃げ遅れた人が緊急避難できるような津波避難タワーの機能を併せ持った建物を建設すべきだと思つた町の考えは。

答 町長

跡地整備計画については、展望デッキ案を見直し全体計画について再度検討する。

この場所は、想定外の津波や、それによる2次災害も懸念されており、一番最初に津波が押し寄せてくる場所に住民に避難を指示するという考えはない。



河田 信彰 議員

問 遺族に対し相続登記手続の支援を

答 死亡届提出時に手続きを追加

問 所有者不明の土地について町の対応と支援を示せ

答 町長 所有者不明土地問題は、国全体としても喫緊の課題として示されているところである。

都市部への人口移動や、高齢化などにより、地方を中心に土地の所有意識が希薄になることで、遺産分割をしないまま相続が繰り返され、土地共有者がねずみ算式に増えていくなどの背景がある。このようなことから、国は民法等の一部を改正

する法律並びに相続等により取得した土地所有権の国庫への帰属に関する法律を本年、公布している。

町では、不動産の所有者が亡くなった場合は、相続人代表者指定届を提出してもらうことになっており、その際には、必要に応じ町の司法書士を紹介している。

今後は、死亡届提出時に必要な手続として、不動産登記の申請を追加し、相続登記の必要性や登記手続の簡略化に関する周知を行い、所有者不明土地の解決に取り組みたい。

問 空き家等解体事業について、補助金の見直しを検討せよ。

答 補助率・上限額の検討を行う

答 町長

空き家問題は大変深刻な事態であると認識している。増える要因としては、町外への転出、不動産価値への意識変化など

様々な社会要因があると考えられる。解体や撤去が進まない理由としては、相続時に責任の所在が曖昧になるケースや、危険な空き家としての認識が低いこと、空き家の解体に費用がかさむことなどが考えられる。さらには、土地に建物があるほうが更地よりも固定資産税が安いということも、結果として長い間放置されるという状況になる。

対策として、遠方に出

られた方で管理がしにくい方には、空き家等管理代行サービスの紹介や、ふるさと空き家情報サービス制度の利用などを促進しており、管理不十分な空き家の抑制に努めている。

また、危険な空き家に対する解体費用の一部を助成するなど特定空き家等

の解消にも努めている。空き家を適正に管理するのは第一義的には所有者の責任であり、補助は公益上必要と判定された建物の解体に限るのが妥当であると考えている。補助率、上限額については、先進的な取組事例を参考に今後検討する。



空き家解体 (イメージ)



田端 雄市 議員

問 町民に寄り添う姿勢で信頼を

答 公平、公正に使命と責任を果たす

問

町長の公的立場を自覚し、町民に寄り添い公に尽くす行動で、信頼の醸成を図ってほしい。また、公的立場の人には、高い倫理観が要求される。バランスの取れた政治的決断を期待するが、答弁を。

答 町長

町長の職責の重さ、町民の皆様の期待の大きさに身の引き締まる思いである。

滅私奉公の気持ちで就任以来、取り組んでいるつもりである。将来にわたって公平、公正に町の発展のため、その使命と責任を果たすべく尽くしていく。

問 職員の接遇業務の一段の向上を

答 CAを講師に招いてすでに実施

問

窓口の対応で問題のほとんどが解決すると考える。より業務の平準化と向上を図るため、最高度の接遇訓練を受けたCA（キャビン・アテンダン）による研修を実施したかどうか。

答 町長

就任時に職員間の気遣いをし、町民にも届けてほしいと訓示した。町主催の研修で元CAなどの講師を受け入れ、各課の接遇リーダーなどの研修もしてきた。役場を利用する方が気持ちよく過ごすことができるようさらに努力していく。

問 その他質問

答 併どおり公衆トイレを整備せよ

平成28年9月議会で、公衆トイレをもてなしの拠点に、として質問し答弁があったが、実施されていない。経緯と今後どうするのか、説明せよ。

答 町長

議会質問に対し検討するとしていたが、具体的に何もしていなかったことは謝罪したい。速やかに、以下の2項目を実施する。

- ①トイレの担当課名を掲示する。清掃状況を見える化し安心感を持ってもらい、利用者からの連絡があった場合直ちに対処したい。
- ②トイレマップの作成には、奥能登ロードマップによる案内、インターネットのサイトも活用し利便性の向上を図っていく。



講師から接遇研修を受ける職員



市濱 等 議員

問 交通事故多発地帯の対策は

答 珠洲署安全協会との連携を図る



シニアカー (イメージ)

問

重大交通事故が多発している。昨年は、4件の死亡事故が発生し、今年度は人身事故が昨年を上回る。看板、垂れ幕等を要所に設置するなど、積極的な啓蒙活動が必要だ。高齢者運転のシニアカーが増えている。県警と連携した指導は可能か。交通安全には道路環境整備が不可欠だ。路肩の除草等現状改善を。町道に愛称を付けることは可能か。

答 町長

警察署、町の交通安全協会等関係機関と連携し積極的に取り組む。シニアカールール、操作方法は県と連携し能登町でイベント開催に向けて関係機関と調整中だ。定期的なパトロールで欠損箇所の修理、道路愛護活動等を奨励し除草に努めている。予算に限りはあるが時期や回数を考慮して安全な道路管理に努める。路線の愛称について現在予定はない。

問 グランピング事業の誘致を

問う

答 滞在型観光事業と捉え期待する

問

土地貸付年月10年は長い、5年で見直しを。国外資本による土地占有が著しい。事業主体国籍はどこか。縄文遺跡アウトドア事業は魅力的で、町内事業者を育成すべきだ。多種多様な考え方、事業が考えられる、今回のグランピング提案に縄文の歴史を加味した企画、知恵を出す環境づくりはできるか。

答 町長

民間企業の初期投資が多額であるため、貸付期間は10年とする。企業間連会社の国籍は日本である。能登町の観光は日帰りが多いため、連泊する観光客を増やし、滞在型観光地を形成し、地域資源、観光資源を生かす取り組みを推進する。この事業により地域関連事業者の活性化に繋げたい。地元事業者の真脇遺跡利活用について過去に助成した経緯がある。地元事業者の発案事業にもできる限り協力する。



志幸 松栄 議員

問 新町長の真に必要な政策とは何か

答 住民主体の町づくりを重点に置く

問

新町長における町民にとつての政策とは。また、町民の期待に応える組織と職員の意識改革について問いたい。また行政には信頼、住民生活には安心である。安心を提供するための課題とは何か。

答 町長

必要な政策としては、住民主体のまちづくりを重点に置き、子育て環境の整備、雇用の創出、移住定住の促進や伝統文化の継承等である。また、当町における第1次産業の活性化を図るための構築が不可欠だと考えている。



答弁する大森町長

町民の期待に応える組織と意識改革では、私を含め職員一人一人が真摯に町民の声に耳を傾ける必要がある。各課に接遇リーダーを置き、意見について迅速に対応するよう努めている。また、研修等を通して意識改革を進める。

信頼と安全、安心ではこれまでの町政の継続すべき部分は引継ぎ、第2次総合計画や創生総合戦略を柱とし、次の世代に負担を残さない財政運営を目指す。さらには、公共施設の整理統合にも取り組み。

問 年功序列と公務員としての接遇は

答 緊張感を持って業務遂行を指導

問

今日の社会において年功序列制度は時代錯誤であって、能力主義、実力主義が必要だと思う。町民に対しての接遇が公務員としての緊張感を生み、より一層、役場と町民との一体感が生まれ、良いまちづくりが成り立つのではないか。

答 町長

昇格等においては、当町の規則に従い定められている。その規則に基づいて職員それぞれの職種の在職期間と勤務成績によって昇格試験も併せ実施している。職員の接遇については一人一人が真摯に町民に接するよう考えている。研修の実施や日頃から緊張感を持って業務を行うよう指導していきたい。

問 町が出資する法人との関わり方は

答 取締役の立場で発言し関わりたい



鍛冶谷 眞一 議員

問 町長は町が出資金総額の半分以上を出資し、委託料を払い、公共事業を業務としている会社とどのように関わり対処すべきと考えるか。

答 町長 代表取締役には適正な方が就任されて、より良い公共サービスにつながれば良い。町が出資もしている会社だから取締役という立場で発言するなとして関わるようにしたいと考える。

問 今ほど大森町長に尋ねていた公共事業を行う会社において、前町長は代表取締役役に就いていた。同様に副町長は監査役であった。3月議会の一般質問で前町長が年俸150万円、副町長が年俸18万円を受け取っていたことがわかった。高額な町長給与、副町長給与が支給されていた2人が当該の会社から役員報酬を受け取っていたことについて監査役であった副町長に説明責任を求める。

答 副町長 役員報酬については、同社の定款19条で、取締役及び監査役の報酬及び退職慰労金は、株主総会の決議で定めるとの規定がある。また私の場合は地方公務員法でも一般職の適用を受けないので役員報酬を受け取っていた。

問 新教育長に能登町の教育を問う

答 一步前へ進む人づくりを目指す

問 教育長に任命された時の率直な気持ちは。

答 教育長 町の行政については、全くの1年生。これまでの経験を生かすとともに、謙虚に学んで能登町全体の教育発展のために前を向いて頑張っていく。

問 家庭教育、学校教育、社会教育、最重要と考えるのは。

答 教育長 家庭教育、学校教育、社会教育、すべて重要であるが、特に学校教育を核としていきたい。子どもたちは地域の宝であり、子どもたちの存在は地域を明るくする。健全に育つには、学校と家庭、地域社会の協力、これらの関わりが成長により影響を与えると考えている。

問 一步先の教育とはどのような教育か。

答 教育長 「一步先の教育」とは、能登町教育基本計画の基本理念にある「一步前へ進む人づくり」である。生涯にわたって自ら学習し、様々な課題解決のために活動していくことが一層必要となる。人づくりで最も大切なのは人との関わりであり、相手のことを考えて行動する思いやりや、予測不可能な問題を解決するために話し合う力、ふるさと能登町を愛する心など、社会全体で育てていくことが大切である。「人をつなぎ、地域をつなぎ、未来へつなぐ」能登町で育ったことを誇っていける「一步前へ進む人づくり」を進めていきたい。



向峠 茂人 議員



就任のあいさつをする眞智教育長



議案をチェック

6月定例会議の議案質疑

岡 吉田 義法議員

宇出津地区統廃合保育所基本計画策定で4

81万8千円が計上されているが、既存の2保育所とは別に新しく建設するのか、それとも2保育所のうち1つを改修するのか。

岡 町長

2保育所を統合し、新たに建設したい思いである。

岡 吉田 義法議員

役場跡地舗装復旧工事855万6千円で、見直すと書いてあるが、展望デッキ案はなしとして、全く違う計画にするのか。

岡 町長

今回は、周辺の仮舗装の予算のみ計上した。建設の是非、展望デッキの是非について再度検討する。

岡 吉田 義法議員

公共施設等総合管理計画改定業務361万9千円は、具体的に何か。

岡 企画財政課長

公共施設の総合的な管理のために平成28年度に策定した公共施設等総合管理計画の改定業務を行う追加費用である。

岡 吉田 義法議員

能登町プレミアム商品は、能登町全域の郵便局、商工会本所・各支所で購入できるが、土日に購入できる窓口が必要ではないか。

岡 ふるさと振興課長

前回と同様、商工会3カ所、郵便局8カ所の計11カ所としている。今のところ土日での販売は、

考えていないが、商工会において平日のいずれかの日に時間を延長して対応する。

岡 吉田 義法議員

スマートフォン決済によるポイント還元事業は、ポイント還元の費用であり、事業者に対する導入時の初期費用は対象ではないのか。

岡 ふるさと振興課長

事業者の初期投資については、現在は、対象としていない。

岡 馬場 等議員

真脇遺跡公園の利活用に必要なライフラインだが、令和3年2月にグラмпビング*したいという民間事業者から候補地の依頼を受け、本年10月に開業となっている。なぜこんな早い計画なのか。経緯と計画を示せ。

*グラмпビングとはグラマラスとキャンピングを掛け合わせた造語。直訳すると『魅力的なキャンプ』

岡 ふるさと振興課長

本年2月に町外の民間事業者より町有地でのグラмпビング候補地の依頼を受け、町からは柳田植

物公園と九十九湾園地、真脇遺跡公園を紹介した。

その3つの地区の中で、海の見える場所を実施したいという事で、4月に真脇遺跡公園、真脇ポイントと連携したグラмпビング導入計画を示しながら現地を視察した。それ以降は、オンラインで町と指定管理者である株式会社能登町ふれあい

公社と、民間事業者の三者で協議を進めてきたという経緯である。グラмпビングの配置計画については、公園内の旧縄文真脇温泉浴場の跡地に5棟と、けやき駐車場に3棟、計8棟の計画である。民間事業者がグラмпビング8棟の整備を行い、トイレを設置する。利用者の集客も行う。町は、公園内のグラмпビング8棟の土地の貸借料を徴収する。

指定管理者であるふれあい公社は、指定管理業務の自主事業として運営業務(受付、食事提供、清掃)を行う。

岡 企画財政課長

5千万円は、一般財源になると思うが、この一般財源は何を使うのか。

岡 馬場 等議員

地方交付税や財政調整基金繰入金が主となる。



グラмпビング (イメージ)

岡 馬場 等議員

プレミアム商品券の2回目を実施する計画だが、前回の経済効果を示せ。

岡 ふるさと振興課長

商品券の販売数が4万2077冊で、販売額はプレミアム分含めて5億492万4千円である。飲食券が2万6272冊で販売額は2億6272万円。合計7億6764万4千円の販売額である。

岡 馬場 等議員

公債費の繰上げで6億

岡 向峠 茂人議員

グラмпビング計画で東京の事業者の他に地元業者はいなかったのか。もう一度、能登町にアナウンスせよ。

岡 ふるさと振興課長

グラмпビングの計画は、町の事業計画には載っていない。一般公募も行っていない。今後も一般公募する予定はないので、了承いただきたい。

岡市濱 等議員

プレミアム商品券の利用期間が、8月2日から11月30日までなのは何か。

岡 ふるさと振興課長

この事業は、コロナ禍で影響を受けた地域経済の回復と町民の消費喚起そして町民の生活支援を短期的に促進する事を目的としている。

春から秋にかけての地区の祭礼が中止となり、特に小売業や飲食関係に大きな打撃となっている。また、利用期間を6カ月とすると年末年始もこの期間に入るため、買い控えが生じるおそれがあるためである。

期間中での感染拡大の状況によっては、また期間延長の検討もする。

岡 鍛冶合員一議員

関係人口創出事業で委託料375万2千円、

補助金175万円が計上され、起業講座及び実証業務の委託料となっている。事業内容とどのような会社に支払われるのか。

岡 ふるさと振興課担当課長

移住事業の創出等を促進し、関係人口創出と、町内の人材育成を目標とする。業務内容については起業講座を開催する。開催数は全10回、定員は20名である。都市部の企業の若手の方を集める事を目標とし、地元の人材を育成することを兼ねて行う。

岡 鍛冶合員一議員

観光施設管理費976万6千円が計上されているが、旧庁舎跡の周辺の舗装工事と事後調査か。

岡 ふるさと振興課長

役場跡地の整備計画は、全ての解体工事が完了している。今後は用地の測量と建物の事後調査を予定している。周辺36棟の建物と工作物3カ所の事後調査を進める。

岡 堂前 利昭議員

環境衛生費の墓地公園管理費で58区画の増設となっているが、それが全部埋まったら更に開発するのか。

岡 住民課長

令和元年度に基本計画を策定しており、その中で増設の計画をした。今後は、こちらの区画の利用実績を考慮しながら、新たに増設できる場所の選定をする。



総務産業建設委員会

小路政敏 (委員長)

堂前利昭 (副委員長)

田端雄市 酒元法子

河田信彰 志幸松栄

(欠席者 國盛孝昭)

岡

地域おこし協力隊が期間終了後に起業する助成は、今年度は1人か。

岡

対象者は5名で1名の計上。新たに助成対象の方が現れたら、補正で対応する。

岡

農業施設等雪害緊急復旧対策事業の農業者の負担は。

岡

支援対象農家数は26件(法人6・個人20)業者施工で復旧する場合は、負担は27%で、自力施工で復旧する場合は、17%である。

千万円である。

岡

地方創生道整備推進交付金事業で側溝の工事をする真脇大沢線はどの辺か。

岡

旧真脇小学校の手前で、全体延長500m。今年度はその内80mから100mほど予定している。

岡

梅ノ木団地の建設は1号棟で何箇所出来るのか。

岡

1棟4戸で2LDK。今年度が最終である。

岡

旧役場跡地の駐車場舗装復旧工事は、仮に舗装しておくとして止められてよいのか。

岡

舗装は仮舗装である。将来的には本舗装とする。

岡

見直すということは前案も生きているのか。

岡

白紙にして再度検討する。その検討には以前の答申に沿った形で検討をしたい。展望デッキを建

てる事で進めていたが、建物を造らない場合の検討もする。答申の基本方針は、①人が集まり交流が出来る場所、②安心して集える場所、③町の振興に資する場所の3つがあり、これらを踏まえて再検討する。



解体後の旧役場跡地

レとの連携の提案」「プロジェクトの進め方」など事業計画の資料を受け取っている。

その会社は、リーサスのビックデータ、地域経済分析システムを活用している。能登町はどんな所なのか、隣接する真脇ポーレポーレは良い宿泊施設なのか等を調査し事業計画の提出をしている。

地方創生道整備交付金事業で、道路だけの補修か。

舗装補修と側溝を含めて7カ所。場所は当目・真脇・白丸・松波・豊ヶ丘などを計画している。

公園管理費のグランピングは、会社（東京）から事業計画が届いているのか。雇用・集客に関する事やインフラ整備など、採算性も考慮しているのか。

会社からは「事業計画概要と目的」「会社の概要」「グランピングについて」「真脇ポーレポーレ

教育厚生委員会

市濱 等（委員長）
吉田義法（副委員長）
馬場 等 金七祐太郎
向峠茂人 宮田勝三
鍛冶谷真一

問

コンビニエンスストアでマイナンバーカードを使い、住民票等を取得できるようになるが、町からコンビニエンスストアに対して、一通当たり、いくらの手数料を支払う形になるのか。

町民の支払い額は同じであるが、町からコンビニエンスストアには一通当たり117円の手数料を支払う。令和4年度までに導入した市町村に対しては、システム導入の経費の半分が、導入した年から3年間、特別交付税として交付される。

ができる。

問 小学校費のエアコンの取り付けは、旧能都庁舎のものを使う事で間違いはないか。

問 エアコン本体については旧能都庁舎の物を流用するが、平成25年製であるため、配管等については、ガス漏れ等の恐れがあるので新設する。

問 旧鵜川小学校の解体のスケジュールについて、跡地の問題は考えているのか。

問 実施設計は発注済みであり、本工事の発注を8月中に行いたい。9月議



解体が予定されている旧鵜川小学校

会に契約の案件を提出し、工事は年度末に完了と考えている。

問 教育委員会としては跡地利用の計画は持っていない。

問 教育費の中で小中学校、特に中学校の図書の実度はどれくらいか。

問 図書館においては、毎年予算を組んで本の入れ替えを定期的に行っているが小中学校に関しては、予算も限られており本の入れ替えは思うように行っていない。

問 ご寄付を頂くことにより入れ替えを図っていただけることはありがたい。

問 菅原神社の懸仏の文字は何と読むのか。

問 嘉元3年7月9日、火宮大明神、馬志き、本江久亀屋村である。

問 菅原神社の懸仏の所有者は神社なのか、それとも集落になるのか。また、この保存事業は

町が進めるのか、所有者の依頼で進めるのか。修繕はいつ頃までかかるのか。

☒ 所有者は菅原神社にな

る。町指定文化財になっているが、所有権はあくまで個人であり、個人の申し出による事業である。修繕の完了時期については、専門の業者に業務委託し清掃とコーティングをする。2カ月ほどかかる。

☒ 個人の所有であっても

町指定文化財ならば、どんな状態であるかは町として把握すべきではないのか。

☒ 町文化財の保護に関し

ては、文化財保護審議委員会の方で審議をしている。

町として今後、状態や経年劣化等についてメンテナンス等を含めた検討をしていく。

☒ 児童福祉総務事務費の

基本設計481万8千円

は、新しい統合保育所を設計するという事なのか、改修の設計をするということなのか。

☒ 今現在の保育所の現状

と課題を整理し、候補地の選定、建てるとすればどのようなものが良いのか、仮設の園舎はいるのか等、この計画の中で早急に作りたい。

☒ 旧内浦健康福祉センター

解体工事、実施設計費とアスベスト分析調査費に関して、木造でもアスベスト調査が必要なのか、また費用は妥当なのか。

☒ 木造でもアスベストが

入っていることが多々ある。事前に調査し、撤去しておく必要がある。

☒ ワクチンコールセンター

の業務委託料2169万1千円とあるが、委託契約の内容は。

☒ 現在4人体制で契約期

間は令和3年4月1日から令和4年3月末までとなっており、主に接種の案内や日程調整などを行っている。

感染の疑いがある場合に電話する先はコールセンターではなく、かかりつけ医や、宇出津総合病院だと思いが、土日の対応が出来ていないように思う。

☒ 発熱外来などの受付は

もう少し強化してほしい、何か方法はあるか。

☒ 宇出津総合病院では、

土日はまず警備員が対応し、その内容によって救急の外来に回すときと、事務所へ回すときがある。事務員がいない時間帯は間違いなく救急の外来で待機している看護師に回す形となる。

☒ 役場庁舎に北信越高校

総体の垂れ幕が下がっているが、この文言「輝け君の汗と涙」決まっているのか。

☒ 高校総体実行委員会か

らのキャッチコピーである。

☒ 病院でPCR検査の機

械を入れるとなっていて、どの様な機械でどのような検査をするのか、またいつ入る予定か。

☒ 新型コロナウイルスに対応した

もので、鼻の奥から取った検体を検査するものである。

☒ 遺伝子を解析するもの

であり、4検体まで同時に検査することができる。今まで、検体採取した翌日にしか結果が出なかったものが、数時間で結果が分かるようになる。なるべく早く導入したい。

☒ PCR検査機の購入と

自家発電機の移設については有利な起債が活用できるとのこと。605万円の予算計上はPCR検査機497万円と白内障の手術支援システムの108万円でいいのか。

☒ 財源に関しては見込み

の通りであり、予算の件については、PCR検査機が495万円。2万円は手数料。残りは白内障の手術支援システムの108万円である。

☒ PCR検査機の購入と

自家発電機の移設については有利な起債が活用できるとのこと。605万円の予算計上はPCR検査機497万円と白内障の手術支援システムの108万円でいいのか。

☒ 財源に関しては見込み

の通りであり、予算の件については、PCR検査機が495万円。2万円は手数料。残りは白内障の手術支援システムの108万円である。

☒ 自家発電機は改修なの

か、入れ替えなのか、そして自家発電機の補助はあるのか、また場所を移動することだが何処へ移動するのか

☒ 自家発電機については、

病院が建った30数年前からのものであるため、今回は更新する。財源も過疎債なりに有利な病院事業債を使う。場所は地下にあるものを1階の別棟に病院から10m離して建

てる。

☒ 病院の補正予算、12

4万円でイスと机の購入とあるが、役場から借りている期間が長くなるから病院で購入するのか。また役場が使う予定があるのか。実際にどれくらい借りているのか。

☒ 来月に行事があるので

返却する。実際に借りているのは机が10とイスが30程である。

☒ マイナンバーカードは

転出等で住所が変わった時は、修正できるのか。

☒ カード右下の空欄スペ

ースに、変更の事情を書き加える。変更事項の不正が行われないよう、町で確認し、変更事項の末尾に町の印を押す。

☒ カード自体は10年で更

新となる。20歳未満は5年で更新する。



PCR 検査キット (イメージ)

4月から6月の主な議会活動

- 4月20日 議会運営委員会・全員協議会・第3回能登町議会4月会議
広報編集特別委員会
- 4月22日 石川県町村議会議長会定期総会・自治功労者表彰式（ホテル金沢）
総務産業建設常任委員会
- 5月11日 能登地区町議会連絡会
- 5月24日 議会運営委員会
- 5月27日 全員協議会
- 6月3日 第4回能登町議会6月定例会議
（議案上程）
- 6月7日 各常任委員会
- 6月8日 奥能登市町議会議長連絡協議会
- 6月11日 第4回能登町議会6月定例会議
（一般質問）
- 6月14日 全員協議会・第4回能登町議会6月定例会議
（採決）
- 6月16日 石川県町村議会議長会臨時総会
（地場産業センター）
- 6月21日



令和3年度出欠状況表

○…出席 欠…冠婚葬祭 通院 私事都合等により欠席 一…対象外 オ…オブザーバーとして議長が出席

月 日	会議名	議員名														
		吉田 義法	堂前 利昭	馬場 等	田端 雄市	金七 祐太郎	國盛 孝昭	市濱 等	小路 政敏	酒元 法子	河田 信彰	向峠 茂人	志幸 松栄	宮田 勝三	鍛冶谷 眞一	
03/04/20	議会運営委員会	-	-	-	○	○	○	○	○	○	オ	-	○	-	-	-
03/04/20	全員協議会	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
03/04/20	4月会議	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
03/04/20	広報編集特別委員会	○	○	欠	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	○
03/05/11	総務産業建設常任委員会	-	○	-	○	-	欠	-	○	○	○	-	○	-	-	-
03/05/27	議会運営委員会	-	-	-	○	○	○	○	○	○	オ	-	○	-	-	-
03/06/03	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
03/06/07	6月定例会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
03/06/08	各常任委員会	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○
03/06/14	6月定例会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
03/06/15	議会運営委員会	-	-	-	○	○	○	○	○	○	オ	-	○	-	-	-
03/06/16	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
03/06/16	6月定例会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

第58代石川県町村議会議長会会長に酒元法子議長



酒元法子議長が第58代石川県町村議会議長会会長に就任しました。
同議長会は町村議会の円滑な運営と地方自治の振興発展に寄与することを目的とし県内8町の議会議員をもって組織されています。
また、7月6日に開催された全国豪雪地帯町村議会議長会において、会長に就任しました。
この組織は、豪雪地帯に属する町村議会の連合組織で、豪雪地帯の諸問題を解決するための施策を促進し、関係地域の振興発展を図ることを目的として設立されています。



インタビュー

写真を通じて能登町の魅力を発信！



能登町写真クラブ会長の数馬雄晴さん



国重地内で行われたホタル撮影会



能登町写真クラブ写真展の様子

今回のまちかどインタビューは、能登町写真クラブ会長の数馬雄晴さんです。

(インタビューアー)

吉田 義法

◆クラブはどのような団体ですか

イベントや風景を趣味の写真に収め、能登町の魅力発信を目的として約5年前より活動しています。現在、会員は20代から80代の13名です。

◆活動内容を教えてください

毎月、第二月曜日に例会を開き、行事や撮影スポットなどの情報交換を行っています。また、町有線テレビで会員の作品

◆クラブの魅力を教えてください

能登町内のことであっても豊かな自然や伝統行事など初めて知ることもあり、改めてふるさとの良さを再認識できることです。また、展示会やS

◆今後の目標を聞かせてください

孫や祖父ほどの年齢差がありますが、今後も和気あいあいと活動を続けていきたいです。そして、もう少し会員を増やし、皆さんと共に技術を磨き能登町の四季の風景をどんどん発信していきたいです。



次の定例会議は9月6日開会予定です。

議会の日程については、決定しだい町のホームページ、または有線テレビでお知らせしています。傍聴にお越しの際は、マスクの着用、手指の消毒等、感染症対策にご協力をお願いします。



広報編集	
特別委員会	
委員長	鍛冶谷眞一
副委員長	堂前 利昭
委員	吉田 義法
	馬場 等
	酒元 法子
	河田 信彰

編集後記
能登町写真クラブのようにこれだけ年齢差があるグループは、おそらく昔はほとんどなかったと思います。少子高齢化が進む中、自然に生まれた構成体系。本当はこれが理想的な体系なのかもしれませんね。
(委員 吉田 義法)